

# 日本とドイツの再エネと そのデータの活かし方を考える

ドイツは既に全電力供給の3分の1以上を再生可能エネルギーが占め、再エネを中心としたエネルギー政策に舵を切っています。電力の自由化や再エネの普及とともに、省エネ建築やセクターカップリング、IoT（モノのインターネット）を活用したVPP（Virtual Power Plant・仮想発電所）が今、注目されています。ドイツのいまの新しいエネルギービジネスの成功事例を、今後日本のビジネスにどのように活用できるでしょうか？

なかなか日本で取り上げられにくいこれらのドイツのエネルギー全般の最新情報と、日本の現状を取り上げ、これからの日本のエネルギービジネスのチャンスやヒントについて、皆さんと考えます。

## 《内 要》

- ① 「データと実務で理解する日本の自然エネルギーの明暗」 山下紀明  
Energy Chartを切り口に日本の再エネの現状、地域主導の取り組み、メガソーラートラブルを俯瞰し持続可能なまちづくりへの取り組みについて解説します
- ② 「データを活かすエネルギーのインダストリー4.0、Utility4.0と自然エネルギーの活かし方」 西村健佑  
ドイツのIoT等を活用した再エネや省エネの最新のビジネス状況や、日本の高断熱・高気密の省エネ住宅のチャートなどを使った省エネ等の情報の使いこなし方について紹介します
- ③ 質疑応答 30分
- ④ 終了後懇親会（希望者のみ別途申し込み要・会場近くのお店にて参加費別途）

場 所：クラブヴォーバン セミナールーム（港区新橋2-5-6 大村ビル8F）

定 員：申し込み要・残席約10（先着順） 参加費：サポーター会員無料 / 非会員 資料代 千円



### 西村 健佑 Nishimura, Kensuke

ドイツ・ベルリン在住。欧州エネルギー市場・政策に関するコンサルタント/調査員

欧州のエネルギー市場・政策に関する通訳翻訳調査を手がける。立命館大学経済学部卒業後2005年に渡独、ベルリン自由大学環境政策研究所環境学修士。同研究所博士課程在籍中よりベルリンの調査会社で勤務し、現在は独立し欧州のエネルギー・産業政策の調査、通訳、翻訳や、日独中小企業のビジネスコンサルなど。クラブヴォーバンPTメンバー。

共著に『海外キャリアのつくり方～ドイツ・エネルギーから社会を変える仕事とは？～』『進化するエネルギービジネス』など。



### 山下 紀明 Yamashita, Noriaki

認定NPO法人 環境エネルギー政策研究所 主任研究員/事務局長

1980年大阪生まれ。京都大学大学院地球環境学舎修士課程在籍中の2003年からISEPに関わり、自治体のエネルギー戦略作りを担当。2015年から京都大学経済学部非常勤講師として「特殊講義―地域主導の再エネ事業とキャリア」を担当。ドイツのベルリン自由大学環境政策研究センター博士課程に在籍し、大都市の自然エネルギー政策の比較研究を行う。2015年より京都大学経済学研究科非常勤講師

2018年

# 5/24(木)

## 18～20時

### 終了後懇親会あり(要予約)

お店を予約しますので、開催前1週間を過ぎましたら、キャンセルはご遠慮下さい

## ■ 問い合わせ・連絡先・予約 ■

一般社団法人クラブヴォーバン

TEL 03-6205-4493

Email [mail@club-vauban.net](mailto:mail@club-vauban.net)

※懇親会参加の有無もお知らせください



東京会場：「新橋」駅 徒歩2分  
東京都港区新橋2-5-6 大村ビル8階

クラブヴォーバンは、世界に先駆けて持続可能なまちづくりを行っているドイツの“ヴォーバン住宅地”を模範とし、日本国内で「持続可能な低炭素型のまちづくり」をめざす経営者や地方自治体・研究者・学生などあらゆる立場の人たちが学び集うためのネットワーク(場)です